

組合員・地域住民の期待の中 3/28

「生協総合ケアセンターいいじま」竣工

「医療・介護・福祉・健康増進・地域交流」の拠点



11名の代表者によるテープカットが「デイサービスやまなみ」で行われました

4月1日オープンを控え、3月28～29日、「生協総合ケアセンターいいじま」の竣工式と内覧会が行われました。

28日午前、「デイサービスセンターやまなみ」で、高坂宗昭飯島町長はじめ、松下寿雄飯島町議会議長、飯島町議会議員の皆様など55名の来賓を迎え、テープカットと竣工式が行われました。28日午後と29日に行われた内覧会には、2日間で計800名余の方が訪れました。参加者は12000㎡余の広大な敷地に、長野県産材をふんだんに使って建設された各施設を見て回り、「木の香りがいいね」「こんな施設ならいずれお世話になりたい」と笑顔。相談窓口を開いていた相談員2人は、入所の相談に追われました。



「小林理事長はじめ、関係者の皆様方の熱い思いとご尽力により、懸案だったコスモ21跡地に、医療と介護の複合施設として開設するご英断をいただき、総合ケアセンターとして生まれ変わったことは誠にありがたく、更に住民参加による『越百づくり会議』が魅力ある新しい街づくりの中心となるよう研究・検討を重ね、5月からは『こすも市』が毎月開催されるとお聞きする。医療生協の理念のもと、地域・利用者に愛される施設として大きく羽ばたくことをご期待申し上げます」(高坂町長ご祝辞より)



小林伸陽理事長より、「生協診療所いいじまの移転改築に伴い、組合員はじめ、飯島町、地権者、地域住民の皆様のご支援を受け、上伊那南部に『医療・介護・健康増進と地域交流』の拠点となる施設が完成し、開所を迎えることができたことに感謝を申し上げます」と御礼の挨拶



今井秀男生協診療所いいじま所長より謝辞



森川明男昭和伊南総合病院副院長からご祝辞をいただきました



笑顔の内覧会

「親しみがわくわくいい施設だね！」



「コスモの頃のように人が集まってくればいいね」



デイサービス「やまなみ」(上)



グループホーム(上)と小規模多機能(下)



診療所受付と待合室(上)



健康スタジオの「クライミングボード」(下)



「生協の施設は困っている人や貧しい人の拠りどころであってほしいですね」



「町と協力してもっと発展してほしいですね」
(赤坂在住の組合員さん)



「コスモ市」開催！

日時：5月24日(日)

午前10時～午後3時

場所：生協総合ケアセンターいいじま「屋根付多目的広場」

出店予定：鉢花・切り花・野菜花苗・有機野菜・果物・農産物各種・山菜・パン・もち加工品・おこわ・乾物・クレープ・アイスクリーム・焼きそばなど おもちゃもあります！

お問い合わせは：ケアセンター(89-1230)